

注入補修用高粘度形エポキシ樹脂

# サニボンド

## A-542

**JIS A 6024 (建築用補修用注入エポキシ樹脂)高粘度形(Hタイプ)適合品**

**JWWA K143 浸出試験合格品**

サニボンドA-542は建築補修注入エポキシ樹脂規格に適合する、グリス状で揺変性を有するエポキシ樹脂系接着剤でコンクリート構造物のひび割れや間隙、またモルタル、タイルの浮き注入補修工事アンカーピンの固定に開発されました。グリス状のため低い圧力で注入作業が可能であり、垂直面でも硬化するまでほとんど垂れません。

■用 途

- ☐ 外装モルタル、外装タイルなどの浮き補修。
- ☐ コンクリート構造物などのひび割れ補修。
- ☐ 床、壁、天井などの樹脂モルタルタックコート
- ☐ 不陸調整、アンカーボルトの接着

■特 徴

- ☐ 揺変性: 10mm程度の間隙でも硬化するまでほとんど垂れません。
- ☐ 作業性: 見かけは高粘度ですが、低い圧力で注入作業が可能です
- ☐ 接着性: コンクリートに対する接着性にすぐれています
- ☐ 高強度: 硬化後の機械強度にすぐれています。
- ☐ 収縮性: 無溶剤タイプで100%硬化し、ほとんど収縮せず注入接着性にすぐれています。
- ☐ 耐水性: 硬化物の耐水性、耐薬品性にすぐれています。

■性 状

| 品 名      | A-542 R<br>(一般用) |          | A-542 W<br>(冬用) |          |
|----------|------------------|----------|-----------------|----------|
|          | 主 剤              | 硬化剤      | 主 剤             | 硬化剤      |
| 主 成 分    | エポキシ樹脂           | ポリアミドアミン | エポキシ樹脂          | ポリアミドアミン |
| 外 観      | 乳白色グリス状          | 褐色グリス状   | 乳白色グリス状         | 褐色グリス状   |
| 混合比(重量比) | 100              | 50       | 100             | 50       |
| 可使時間(分)  | 70               |          | 30              |          |

## ■物 性

| 品 名<br>試験                       |              |          | A-542 R<br>(一 般 用) |       | A-542 W<br>(冬 用) |       |       |
|---------------------------------|--------------|----------|--------------------|-------|------------------|-------|-------|
| 品質                              |              | 条件       | 試験結果               | JIS規格 | 試験結果             | JIS規格 |       |
| 粘 性                             | スランプ<br>(mm) | 15±2℃    | －                  | －     | 0                | 5以下   |       |
|                                 |              | 30±2℃    | 0                  | 5以下   | －                | －     |       |
| 接 着 強 さ<br>(N/mm <sup>2</sup> ) |              | 標準条件     | 8.2                | 6.0以上 | 7.6              | 6.0以上 |       |
|                                 |              | 特殊<br>条件 | 低温時                | －     | －                | 7.7   | 3.0以上 |
|                                 |              |          | 湿潤時                | －     | 3.0以上            | 4.7   | 3.0以上 |
|                                 |              |          | 乾湿繰り<br>返し時        | 6.2   | 3.0以上            | 5.8   | 3.0以上 |
| 硬化収縮率(%)                        |              | －        | 1.8                | 3以下   | 2.3              | 3以下   |       |
| 加熱                              | 重量変化率(%)     | －        | 2.6                | 5以下   | 2.1              | 5以下   |       |
| 変化                              | 体積変化率(%)     | －        | 2.7                | 5以下   | 1.8              | 5以下   |       |
| 圧縮強さ(N/mm <sup>2</sup> )        |              | －        | 68                 | 50以上  | 90               | 50以上  |       |

JIS A 6024(建築用補修用注入エポキシ樹脂)品質規格に基づく試験  
(財)日本塗料検査協会による試験結果

- 使用方法
- ☐ 下地処理: コンクリート、モルタル、タイル等の施工面のレイタンス、ゴミ油分は除去して下さい。
  - ☐ 配合: 主剤と硬化剤を2:1の重量割合で正確に計量して十分に攪拌混合して下さい。混合、攪拌不良ですと硬化不良の原因になります。
  - ☐ 可使時間: 配合量は、可使時間内に使い切れる量で配合して下さい。雰囲気温度が高いほど、配合量が多いほど可使時間は短くなります。
  - ☐ 養生: 養生温度は原則として5℃以上で使用して下さい。養生中は振動、水分等の影響を受けないようにして下さい。

- 注意事項
- ☐ 作業場所は十分に換気し、保護具等を着用して下さい。
  - ☐ 作業服、工具に付着した樹脂は速やかに除去して下さい。
  - ☐ 体質によってはかぶれることがありますので、保護具等を着用し、皮膚に付着した場合には直ちに、石鹸水で洗い流して下さい。
  - ☐ 皮膚障害、呼吸障害が見られるときは、必要に応じて医師に診察を受けて下さい。
  - ☐ 使用後は容器の蓋を締めて冷暗所に保管して下さい。



本カタログの記載事項は弊社の試験設備による特定条件下で得られた測定値の代表例です。  
その他取扱いについては製品安全性データシート(MSDS)をご参照下さい。

平成26年1月 現在